

片山町内会報

発行日(2012年)
平成24年5月10日
第10号[季刊(春)]

平成24年度片山町内会総会

ご案内していた片山町内会総会が4月22日(日)、町内会館にて開催されましたので会議の内容をお知らせ致します。

会議は、齋藤辰夫総務の司会で、委任状166名・本人出席94名・計260名・会員数448名の過半数なので本総会が成立することが宣言され開会された。

はじめに、議長選任方法について諮られ、執行部一任ということで、下総慎一郎副会長が議長に就任、議長が議事録署名人の選任を諮り、執行部一任という事で武田勘次郎・齋藤忠一両氏を選任。

===== 会長挨拶要旨 =====

総会当日の朝実施された、町内一斉クリーンアップに70人を超える多くの方々の参加や、その他の町内会行事等も会員皆様のご協力ですスムーズに実施されていることに、心から感謝している旨述べられた。

先日の暴風で屋根が飛び(被害を受け)、所有者本人が病院に入院しているため民生委員の方が病院から連絡先を聞き、連絡をとろうとしたら、個人情報保護法の関係で病院で対応してもらえず、近所の方々の協力を得て親族等を探して対応した。一人暮らしの高齢者問題も深刻な状況になっていること。

(法律、本来の趣旨から外れた

同法の問題点が浮き彫りになった被害でもあった)

(仮称)古片山下公園[大館新橋・花輪線・市道弁天町馬喰町線に囲まれた地域]が今年中に完成予定とのこと。

市内には4ヶ所に温風穴・冷風穴があり、二ツ山にも風穴がある。その風穴の調査を市の博物館が実施し、温度計の設置等されるようなので、不審物や落とし物等と誤解しないようお願いしたいこと。

高齢化にともない片山婦人会・三丁目婦人会が3月で解散し、敬老会の準備・墓地の清掃・三丁目会館の管理、その他の町内会行事等にも大きな影響があるので、今後の対応を考えなければならないこと。

子供の減少で二丁目子供会が解散したこと。このような状況が続けば、地域社会・年金制度等にも大きな影響があるので、町内会としても対応に積極的に協力したいこと。

登下校のガードボランティアが3月まで3人いたが、現在は1人になったこと。民生委員・行政協力員も高齢化にともない退任者がでるので、人材発掘に協力願いたいこと。

他に、八坂神社に樹齢百年に達する桜が7～8本あること。

農地・水保全管理片山地域協議会に関する事(詳細は議事終了後の文参照)などを述べられた。

===== 議 事 =====

齋藤辰夫総務より事業報告、続いて齋藤敏典会計より会計報告、齋藤進監事より会計監査報告がなされた。

報告事項についての質疑応答で、事業報告で新年会参加者数112名、決算報告で107名となっているがその違いは何かとの質問があり、5名はご招待者の人数と説明し了承された。

ほかに質問等は無く、報告事項は拍手で承認された。

続いて、齋藤辰夫総務より事業計画案・各予算案が提案され、事業計画案の「農地・水保全管理支払交付金事業への参加について」を取り下げる旨述べられ、予算を伴わないので予算に変更なしと説明された(取り下げ理由は議事終了後の文参照)。

事業計画案・予算案についての質疑応答では「環境整備」関係で、三丁目公園の高速道路側にゴミの不法投棄が見受けられるので、不法投棄禁止の立札等を設置してはどうかとの提案があり、環境整備費の中で実施したいと答弁された。また、土地の払下げに関する質問があり、点々と住宅等の建築ができない小さな面積の土地の払下げと説明し了解された。他に意見質問等は無く、事業計画案・各予算案は拍手で承認された。

===== 議事終了 =====

「農地・水保全管理支払交付金事業」片山地域協議会設立総会を開催する予定でしたが、市の当初の説明では当地区の農地面積から、年間約160万円ほどの交付金がある旨説明され、環境整備に有効と考え協議会設立にむけ作業を進めてきたが、何度かの説明会を終え、4月10日の市の説明で更に詳細な説明がなされ、交付金の使途等に様々な制約があり、労が多くて実が無い「殆どメリットの無い」ことが判明しました。4月10日には総会資料が出来上がっていたので削除できなかった旨説明され、参加しないという事を提案し了承された。

最後に、総会参加者全員に1000円の地域振興券が配布された。

(毎年利用されない券があるので是非ご利用を!!)



◎◎◎ ゴミ分別のお願い ◎◎◎

新しい分別表が配布されましたが、依然として分別不良が目立ちます。声かけあい分別不良をなくしましょう。

☆☆☆ 街灯が故障したらお知らせください ☆☆☆

故障した街灯の電柱に[川口線86北1東2]等と表示されている番号等をお知らせください。

町内一斉クリーンアップ



旧商業高校前で参加者に挨拶する会長(参加者は30数名)

4月22日(総会当日)午前8時から町内一斉クリーンアップが行われ、70名を超える参加者が町内清掃に汗を流した。

集合場所は八坂神社・旧商業高校前の2カ所。八坂神社に集合した方々は3ルートに分かれ、旧商業高校前に集まった方々は2ルートに分かれ、枝道等のゴミを拾いながら集合場所の北秋田地域振興局に向かった。

トラックは不法投棄されたり置き去りにされた粗大ゴミ等を回収しながら集合場所へ。回収された物の中には、自転車、「いとく」のショッピングカート等があり、カートは壊れていないので利用者が置き去りにしたものと思われ「いとく」のカート置き場にお返した。

回収した塵は1トン積みトラック2台と軽トラック1台分にもなり、町内会館自転車置き場脇に運ばれ大きな塵の山が出来た。

回収した塵は町内会予算で業者に依頼し処分した。

地域振興局前に集めたゴミの積込作業



片山町内探訪(5)[八坂神社と三丁目公園の桜]



上>八坂神社境内の桜



下>三丁目公園遊具周辺の桜

総会の会長挨拶の中で、八坂神社に樹齢百年になるソメイヨシノが7～8本あり、国道に片山小学校の児童が植樹した残りの苗木を植えたものだと言っておられました。当時の国道は桜のトンネルがとても好かったです。

写真は5月2日早朝撮影したもので、色合いや木の大きさから別の種と思われる。

参道右側に大きな桜があり、それが会長の言われているものと思います。朝、満開だった桜が気になって昼休みに行ってみたところ、花吹雪が舞い大分散していました。

写真下は、三丁目公園の遊具付近の桜、三丁目町内会が活動していた頃は毎年花見会が行われていました。

大切に守っていきたいものです。(写真下も同日撮影)